

新年度がスタート！



かめおか作業所

コロナ禍ということでも短時間ではありますましたが、作業所の駐車場にシートを敷き、お花見歓迎会をしました。新メンバーの紹介や自治会役員の挨拶をし、みんなでお菓子を食べて楽しみました！



第二かめおか作業所

4月15日にお花見歓迎会を事業所内の食堂で開催しました。窓の外に見える桜を眺めながらみんなが大好き思い思いのジュースで乾杯楽しみメニュースタートしました。歓迎会では質問コーナーで盛り上がり、「これからも元気にがんばっていきましょう！」と、笑顔で楽しい時間を過ごしました。

第三かめおか作業所 デイセンターぽれぽれ



4月の土曜開所日、毎年恒例の歓迎会をおこないました。ここ2年はコロナのものもあって事業所内でおこなつてきましたが、今年度は感染対策をしながら外で

お弁当を食べようと、亀岡駅前の南郷公園まで散歩しました。新しいメンバー、職員を囲んで質問コーナーなど盛り上がり楽しいひとときを過ごしました。



地域とつながる

第三かめおか作業所 × 京都中部総合医療センター看護専門学校 様



今回は京都中部総合医療センター看護専門学校さまをご紹介いたします。第三かめおか作業所では毎月シラシをつくつて、亀岡や南丹市内の学校や会社などシミにしています」と注文をくださるようになり、その後、学生さまの実習先へお詫びとして進物のご注文をお届けしています。看護専門学校さまも毎月「楽しめながらみんなが大好き思い思いのジュースで乾杯楽しみメニュースタートしました。歓迎会では質問コーナーで盛り上がり、「これからも元気にがんばっていきましょう！」と、笑顔で楽しい時間を過ごしました。

今日は京都中部総合医療センター看護専門学校さまをご紹介いたします。第三かめおか作業所では毎月シラシをつくつて、亀岡や南丹市内の学校や会社などシミにしています」と注文をくださるようになり、その後、学生さまの実習先へお詫びとして進物のご注文をお届けしています。看護専門学校さまも毎月「楽しめながらみんなが大好き思い思いのジュースで乾杯楽しみメニュースタートしました。歓迎会では質問コーナーで盛り上がり、「これからも元気にがんばっていきましょう！」と、笑顔で楽しい時間を過ごしました。

今日は京都中部総合医療センター看護専門学校さまをご紹介いたします。第三かめおか作業所では毎月シラシをつくつて、亀岡や南丹市内の学校や会社などシミにしています」と注文をくださるようになり、その後、学生さまの実習先へお詫びとして進物のご注文をお届けしています。看護専門学校さまも毎月「楽しめながらみんなが大好き思い思いのジュースで乾杯楽しみメニュースタートしました。歓迎会では質問コーナーで盛り上がり、「これからも元気にがんばっていきましょう！」と、笑顔で楽しい時間を過ごしました。

「ちょっと聞いてよ！」

第38回
ただ いづみ
多田いづみさん
(ディセンターぼれぼれ)



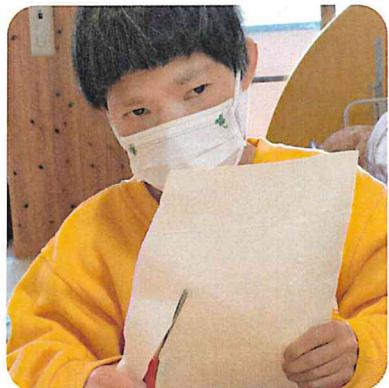
「棒リボン体操は任せて」



「私のお気に入りの場所」

午前中は、体操やレクリエーションをしています。

朝ぼればれについたら、ロッカーに荷物を片付け、大好きなひなたぼつこのできる場所に座ります。



ぼればれ開所当時から利用している多田いづみさんの好きなことをお伝えします。

昼からは、牛乳パックをこまかくちぎる作業をします。
以前所属していた第二かめおか作業所で、手づくりはがきをつくつけていたのですが、その頃からしている大好きな作業です。



「はさみをとって」



「トレイをとって」

「いづみさん」と、メンバーや職員からしたわれている多田さん。1年前からはグループホームで生活をはじめました。新しい場面での生活は心配でしたが、どこへ行きても自分のペースで生活できる多田さん。すっかりホームでの生活にも慣れて、毎日を多田さんらしく過ごしています。これからも楽しいことをしていきましょう！

あぜ道専用草刈機を購入しました！



京都新聞社会福祉事業団様
ありがとうございました！

*農福（ノウフク）とは、障害のある人や高齢者などが農業分野で活躍することを通じて社会参画を実現していく取り組みです。

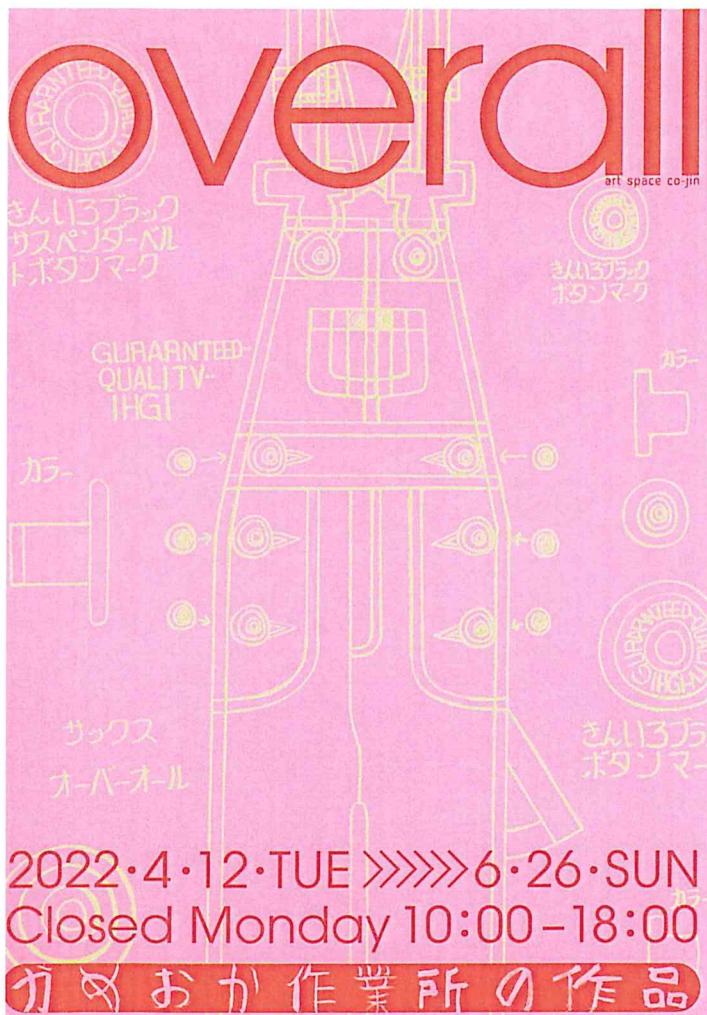
「いづみさん」と、メンバーや職員からしたわれている多田さん。1年前からはグループホームで生活をはじめました。新しい場面での生活は心配でしたが、どこへ行つても自分のペースで生活できる多田さん。すっかりホームでの生活にも慣れて、毎日を多田さんらしく過ごしています。これからも楽しいことをしていきましょう！



先日、第三かめおか作業所では、公認財団法人京都新聞社会福祉事業団さまより「あぜ道用の草刈り機」を購入するための助成をいただきました。農福の取り組みも広がるなか、毎年「作業所さんでお願いできませ

ひまわり
5
2022
MAY

お知らせ ぜひお立ち寄りください！



由意作家

大西正彦 Onishi Masahiko

川勝裕子 Kawakatsu Hiroko

栗山達也 Kurayama Tatsuya

小林浩之 Kobayashi Hiroyuki

西田美知子 Nishida Michiko

東島直之 Higashijima Naoyuki

平田幸代 Hirata Sachie

法貴美鈴 Hoki Misuzu

前田浩司 Maeda Koji

森大地 Mori Daichi

カメおか作業所の作品

かめおか作業所メンバーの作品が art space co-jinにて展示されています。コロナ禍ですので感染対策を十分に行っていただき、ご鑑賞いただければと思います。



時

「共感する」という力が私たち支援員には必要な能力だと常々思いながら、私にはその能力が著しくないことを日々痛感し仕事に励んでいます。

コロナウイルスは依然としておさまる気配がないま、新年度が始まりました。にもかかわらず、コロナ関連のニュースはフェイエイドアウトしつつある印象もあり、コロナに関する色々な制限も解除されてきています。

第二かめおか作業所では、2月下旬に感染者が確認されて以降、1ヶ月近い閉所を経験することとなりました。その中で私も濃厚接触者として自宅待機の日々が続きました。自分が感染していいからこそ思える話ですが、最初は臨時の休暇をいただいたような感覚で浮ついた気持ちでいました。しかし数日経つと「外出できない」ということがこんなにも辛いものなのかと改めて知りました。閉所の中復帰し、メンバーのご自宅へ電話し様子を伺う中では「作業所へ行けなくて調子を崩している」というお話を聞き少なからず共感することができますよ」というお話にはメンバーの強さを感じ知ることとなりました。

今年度は自宅待機の辛さを共感する必要のないよう、福祉会から1人の感染者も出すことなく1年を乗り越えたいと思うばかりです。

(N)